

上山高等養護学校及び山形盲学校改築整備事業の概要

上山高等養護学校及び山形盲学校について、両校の施設設備の老朽化等により、現上山高等養護学校敷地に2校を改築する。

1 事業内容

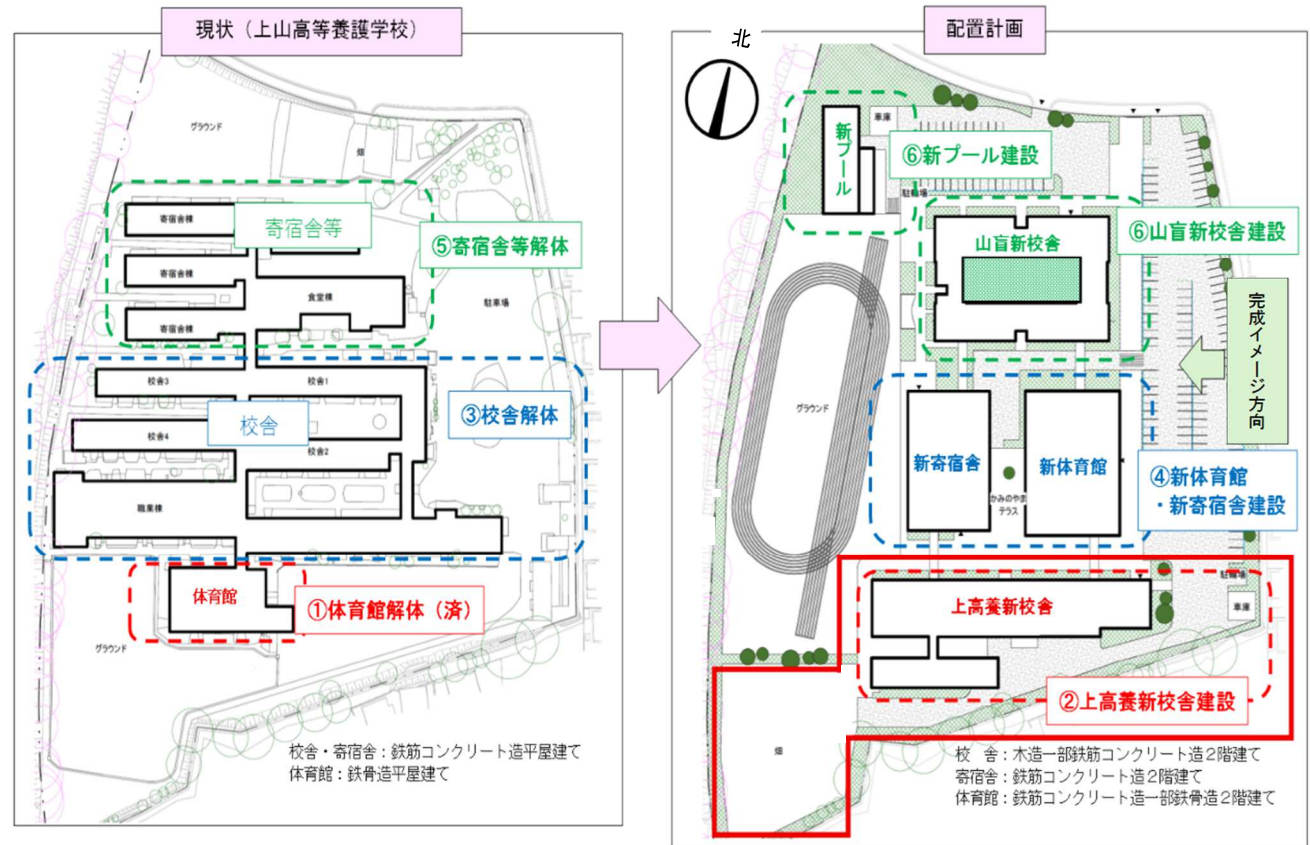
上山高等養護学校と山形盲学校は、校舎建築後50年以上経過しており、両校の施設設備の老朽化が深刻な状況となっていた。

このような背景を受け令和2年8月に「特別支援学校の校舎等整備計画」を策定し、現上山高等養護学校敷地に2校を併置し、改築することとした。

令和8年2月から上山高等養護学校の新校舎改築工事を開始し、その後、新体育館・新寄宿舎、山形盲学校新校舎・新プールの整備を段階的に実施していく。(整備スケジュールは下記のとおり)

2 整備の方向性

- ・障がいの特性に配慮しながら、安心安全に学べる校舎
- ・2校の専門性や地域とのつながりを深め、併置の良さを活かした校舎



完成イメージ（東側から見た図）



整備スケジュール

①上山高等養護学校既存体育館解体（済）	...	R7年5月	～	同年9月
②"新校舎建設	...	R8年2月	～	R9年6月
<上山高等養護学校新校舎供用開始...R9年7月>				
③"旧校舎解体	...	R9年8月	～	R10年1月
④新体育館・新寄宿舎建設	...	R10年2月	～	R11年4月
<新体育館・新寄宿舎供用開始...R11年5月>				
⑤上山高等養護学校旧寄宿舎等解体	...	R11年6月	～	同年11月
⑥山形盲学校新校舎・新プール建設	...	R11年12月	～	R13年3月
<山形盲学校新校舎・新プール供用開始...R13年4月>				
⑦"旧校舎等解体	...	R13年4月	～	同年9月